

1, 概要

令和 2 年度は、全世界が新型コロナウイルスの猛威に翻弄された一年でありました。地域福祉推進において不可欠な集いや人と人との面談・会話等が制限され、さらに高齢者の介護現場を事業所として持つ本会にとっては非常に厳しい対応を迫られました。

敬老会やあじさい交流会などの事業は、中止や実施形態変更を余儀なくされました。年に 2 回ずつ行ってまいりました介護者教室、介護者の集いも開催数を縮小、形態変更を行うといった対応をいたしました。

そのような中ではありましたが、住民一人一人が感染対策に励み、島外との往来も控えるなどの努力を重ねた結果、令和 3 年 3 月現在も知夫村には新型コロナウイルスは確認されていません。

また、多くの高齢者が暮らす場でもある招福苑では、面会制限や消毒・換気などの感染対策を実施し、業務継続計画を策定し、もしもの場合にも備えてまいりました。

介護保険事業(ホームヘルパー・デイサービス・ケアマネージメント等)につきましては、中止や休止はせず、通常通りのサービス提供を行うことができました。

知夫村から指定管理を受けている招福苑の居住部門は、令和 2 年度の 1 年間で新たなご利用者様を 7 名迎え、3 月末現在満室となっています。今後も村内において支援の必要な高齢者は増加する傾向にあり、これからの地域での暮らしをどういった方法で支えていくかが大きな課題となっています。

2, 重点目標について

①招福苑居住部門

- ・入口の看板の塗り替え、苑上道整備や増築棟裏の竹藪伐採などを行い、景観整備に務めました
- ・BBQ、敬老会代替の屋台、クリスマスバイキング、季節のおやつでお茶会、誕生日リクエストメニューなど、コロナ対策を行いながらも利用者が楽しめる企画を行いました。

②介護保険事業

- ・デイサービスではレクリエーションを工夫し、利用者が楽しく機能訓練できるよう努めました。
- ・ホームヘルパーは、多職種でケース検討を行い、よりよいケアに努めました。
- ・ケアマネージャーは、関係機関やご家族との調整役として総合的なサポートに努めました。

③村委託事業

- ・配食サービスでは、容器や利用基準を整備し、継続提供の可能な体制づくりを行いました。また、配達の際の安否確認を確実に行いました。誕生日カード等にも取り組みました。
- ・認知症対策総合支援事業では、どっさり祭りで「もの忘れ川柳」の募集と掲示を行いました。

④地域福祉活動推進

- ・地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定を進めました。
- ・小中学校と連携して福祉の職場体験に協力するなど福祉学習に取り組みました。

⑤法人運営

- ・タブレットの導入により島外のご家族とのオンライン面会制度開始(居住・デイ利用者向け)及び研修時の資料印刷削減を行いました。
- ・インターネットを活用した求人や高校訪問など人材確保に努めました。

〈 法人運営事業 〉

① 理事会:4回 (出席者数)

- 5/28(8名) 1. 任期満了に伴う評議員選任・解任委員の選任について
2. 令和元年度事業報告・決算報告・監査報告及び決算書の承認について
3. 令和2年度一般会計歳入歳出補正予算(第1号)について
4. 令和2年度第1回評議員会開催日時及び議事に付すべき事項の決定について
- 9/8(8名) 1. 令和2年度一般会計歳入歳出補正予算(第2号)について
2. 令和2年度第2回評議員会開催日時及び議事に付すべき事項の決定について
- 12/3(6名) 1. 職員等の給与等に関する規程の一部改正について
2. 令和2年度一般会計歳入歳出補正予算(第3号)について
3. 令和2年度第3回評議員会開催日時及び議事に付すべき事項の決定について
- 3/17(8名) 1. 職員等の給与等に関する規程の一部改正について
2. 令和2年度一般会計歳入歳出補正予算(第4号)について
3. 令和3年度事業計画(案)について
4. 令和3年度一般会計収支予算(案)について
5. 令和3年度一般会計の借入限度額の決定について
6. 令和3年度一般会計を補正する際の会長専決限度額について
7. 令和2年度第4回評議員会開催日時及び議事に付すべき事項の決定について

② 評議員会:4回

- 6/12(書面決議) 1. 令和元年度事業報告・決算報告・監査報告及び決算書の承認について
2. 一般会計歳入歳出補正予算(第1号)について
- 9/16(12名) 1. 一般会計歳入歳出補正予算(第2号)について
- 12/11(14名) 1. 職員等の給与等に関する規程の一部改正について
2. 一般会計歳入歳出補正予算(第3号)について
- 3/25(14名) 1. 職員等の給与等に関する規程の一部改正について
2. 一般会計歳入歳出補正予算(第4号)について
3. 令和3年度事業計画(案)について
4. 令和3年度一般会計収支予算(案)について
5. 令和3年度一般会計の借入限度額の決定について
6. 令和3年度一般会計を補正する際の会長専決限度額について

監査等:3回

- 5/19 令和元年度事業実施状況並びに会計処理、決算等の監査(監事2名)
- 8/20 令和元年度知夫村補助事業に関する監査(知夫村2名)
- 3/15 令和元年度会計処理等の内部経理監査(本会職員2名)

《役員研修等》

- 12/15 令和2年度社会福祉法人監事研修(監事1名)

〈地域福祉活動推進事業〉

(1) 知夫村ボランティアセンター事業(相談受付を随時実施、調整及び情報提供)

- ◎無償ボランティア件数: 82件
 - ・配食ボランティア のべ75名
 - ・招福苑周辺清掃活動等 のべ7名

- ◎ボランティア清掃活動 10月24日(土)
1回 (参加者数80名)

- ◎広報紙等の発行:2回

配食ボランティアさん



秋の清掃活動 (知夫おそうじクラブ。との合同企画)



ゴミ拾い終了後は、こども向けイベント「おおきなシャボン玉を作ろう！」を行いました

- ### (2) 福祉団体等への活動助成(知夫村補助金含む)
- 遺族会、身体障害者協会、老人クラブ連合会、
 - 各地区老人会、各地区、小中学校



(3) 民生児童委員協議会との協働事業
要援護者の見守り活動がスムーズに行えるように
支援しました。

あいさつ運動

民生委員・児童委員の活動内容

- ・定例会(月1回、招福苑にて)
- ・あいさつ運動(月1回、知夫小中学校にて)
- ・強化週間・・・高齢者世帯訪問等
- ・ブロック単位研修など



授業参観

相談技法研修会 (オンライン)

(4) 赤い羽根共同募金運動の推進

社会福祉事業推進の為の財源を集める運動を展開しました。

今年度は、楽しみも加えた活動として「ガチャガチャ」マシーンを商店等にご協力いただいて
設置しました。



街頭募金	67,000 円
戸別募金	211,400 円
職域募金	104,370 円
その他募金	41,230 円
合計	424,000 円

前年度比 19.4%増

(実施期間:10月1日~12月31日)



知夫里島限定
カンバッジ



知夫小中学校
生徒会から
募金が届きま
した!

ご協力いただいた募金は、次年度の敬老会やあじさい交流会などの事業経費に配分されます。

(5) 福祉学習推進事業

◎知夫小中学校福祉学習協力

7月14日に知夫小中学校生徒2名を対象に高齢者とのコミュニケーション方法などの講習を行いました。



お話をきかせてもらいました



社協職員による講習



だんだん物語完成！

◎中学生職場体験受け入れ

11月17日から11月19日の3日間、知夫小中学校中学部2年生1名が職場体験に来られ、招福苑の仕事を体験しました。



◎あいサポーター研修

6月16日(火)に招福苑にて、社協職員がメッセンジャー(講師)となり、6名の方が「あいサポーター」となれました。



あいサポーターはイラストの形のバッジをつけています



♡♡♡あいサポーターとは？♡♡♡

障がいの特性や必要な配慮などを理解して、障がいのある人を手助けする人のことです。

(6) ふれあい訪問

今年度はコロナ禍もあり、全体的な訪問は差し控えました。消防署による高齢者宅防火点検の際に本会職員が一部地域を同行訪問しました。

訪問世帯数 23 世帯

(7) 敬老会及びあじさい交流会代替事業(共同募金配分金事業)

◎コロナ禍のため、80歳以上の方への日用品の配布を行いました。(9月実施)
また、80歳以上のご夫婦2組に表彰状と記念品を贈呈いたしました。



日用品配布 86名

◎招福苑居住者及びデイサービス利用者を対象に屋台風の昼食を提供(9/16)



たこやきが好評



何にしますか〜?

珍しいメニュー!



(8) 在宅介護サポート事業(共同募金配分金事業)

在宅において介護されている世帯のうち、
要件に該当する世帯に消耗品などの
実用品を贈呈しました。(12月22日実施)

対象世帯数 6件



(9) 生活福祉資金貸付事業

低所得者世帯などに対して、低利または無利子での資金の貸し付けと必要な援助等を行うことにより経済的自立や生活意欲の助長促進、在宅福祉や社会参加を図りその世帯の安定した生活を確保することを目的としています。

新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業により生活資金でお悩みの方も特例貸付が受けられます。(ホームページで広報を行いました)

利用者数 0件

(10) 日常生活自立支援事業

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等のうち
判断能力が不十分な方が地域で安心して生活できる
ように福祉サービスの相談・手続きなどの援助をします。

本会には2名の生活支援員が配置されています。
今年度は生活支援員研修を10月27日に行いました。

利用者数 0件



日常生活自立支援事業 生活
支援員研修(オンライン)

(11) 無償移送サービス

通常の車輻では移動が困難な方に対して福祉車両(車いす対応車、寝台車等)を使用し、診療所への送迎、島前病院からの退院時の送迎等を行いました。(利用については、診療所の医師等との協議によります)

実利用者数 : 3 名 延べ利用者数 : 3 名

(12) 出産祝い品贈呈 対象家庭件数 3 件



(13) 初盆供え物 対象世帯数 8 件

(14) 広報活動

○広報誌の発行(毎月1回) 招福苑・社協事業の内容等を村民に情報提供しています。

○ホームページ・ブログの更新

事業の透明性、公共性を高めるため、インターネットで閲覧できるホームページを設けています。事業内容とともにブログで招福苑の日常の様子もお伝えしています。

<http://chibu-shakyo.sakura.ne.jp>



苑での行事などを掲載しています



〈 村委託事業 〉

(1) 軽度生活援助事業

介護保険の認定を受けていない方にもホームヘルパーの派遣を行いました。

概ね 65 才以上の要援護者 利用実人数 24 名 延べ利用回数 577 回
(前年度比 363%)

(2) 自立支援デイサービス事業

囲碁、カラオケ、笑和会、幼なじみ会など
趣味の集まりの場を提供しています。

概ね 65 才以上の要援護者
利用実人数 8 名 延べ利用回数 71 回
(前年度比 55 %)



(3) 自立支援配食サービス事業

病弱等で食事の提供が必要と認められる
方に、食生活の支援及び訪問時声かけによる
安否確認等を行いました。

利用実人数 26 名 実施食数 3,398 食
(前年度比 85%)



(4) 生活支援体制整備事業

生活支援コーディネーターを配置し、地区健康づくりの
会への支援を行いました。

地区での集まりなどで使えるレクリエーション用品を
揃え、貸出対応しています。 貸出件数 7 件
サポーター同士の交流会を行いました。(11 名参加)



ビーンボーリング



サポーター交流会 (3月24日)



ディスゲッター

(5) 認知症対策総合支援事業

認知症の人やその家族を支援するための情報収集、介護・医療等の支援ネットワークの構築、連絡調整などを行いました。

どっさり祭りにおいて、「もの忘れ川柳」を掲示、また図書館に認知症に関する書籍を寄贈しました。



(6) 家族介護支援事業

◎介護用品支給事業 対象者 5 名

要介護認定(4・5)を受けておられる方には、年 3 回支給券を発行し、介護に必要な消耗品などを購入していただいています。



◎家族介護者交流事業(介護者のつどい)

実施回数 1 回 参加者数 5 名

介護する上での悩みや思いを話し合う機会を設けるとともに、リフレッシュしていただくことを目的に交流会を行いました。

(3月4日)



◎家族介護者教室 介護に関するパンフレット等の配布 58 件

今年度はコロナ禍のため、集合形式ではなく知夫村で利用できる福祉サービスのパンフレット配布という形に変更いたしました。3 月に対象世帯へ配布いたしました。

〈 介護保険事業 〉

(1) 居宅介護支援事業

介護支援専門員 3 名が利用者の介護相談や居宅介護サービス計画を作成しました。

認定調査延べ人数 25 名、住宅改修 7 件、ケアプラン作成のべ件数 60 件

(2) 訪問介護事業

訪問介護員 常勤 12 名(兼務含む)・臨時介護員 2 名で、介護保険利用者の居宅を訪問し、身体介護、生活援助等を 365 日対応で実施しました。

利用実人数 26 名 延べ利用回数 11,012 回
(前年度比 130 %)



(3) 日常生活支援総合事業 訪問相当サービス

サービス提供体制は訪問介護事業と同様です。

利用実人数 8 名 延べ利用回数 370 回
(前年度比 93 %)

訪問相当・通所相当とは・・・？
介護保険の認定が要支援などの軽度の方が利用できるヘルパーサービスやデイサービスです。

(4) 地域密着型通所介護事業

介護職員 常勤 7 名(兼務含む)・生活相談員 3 名(兼務含む)、看護職員 1 名で、小規模ならではの和気あいあいとした雰囲気です。月曜日から金曜日(ただし、国民の休日及び 12 月 29 日から 1 月 3 日までを除く)対応で実施しました。

利用実人数 19 名 延べ利用回数 873 回
(前年度比 106 %)

人気のレク「宝びき (ほうびき)」



風鈴づくりをしました

(5) 日常生活支援総合事業 通所相当サービス

サービス提供体制は地域密着型通所介護事業と同様です。

利用実人数 19 名 延べ利用回数 383 回
(前年度比 137 %)

(6) 単独短期入所事業

介護疲れ、介護者の冠婚葬祭などのときにご利用いただきました。365 日対応です。

利用実人数 13 名 延べ利用日数 452 日

(前年度比 70 %)



招福苑からの夕景



みんなでお茶会&体操

〈 指定管理事業 〉

(1) 居住部門事業 (定員 24 名)

“小さな島で、大きな支え”

住む人の希望に沿った暮らし方が意欲を持ってできるよう援助しています。また、季節行事、地域行事への参加などを行い、楽しみと生きがいの創出に努めています。

一人暮らしやご夫婦のみの高齢世帯に加えて、介護を必要とされている方にもご利用いただいています。平成 27 年度の重度受け入れ開始以降 30 名、令和 2 年度は新たに 7 名の利用者さんを迎えました。

利用実人数 長期居住 22 名 ミニ居住 4 名

毎年恒例のお花見ドライブにて



お誕生日はリクエストメニュー



中庭で BBQ



お花、野菜作りの達人



(2) 老人介護支援センター事業

高齢者福祉に関する内容について、地域住民からの相談に対して必要な助言や援助を総合的に行いました。併せて自治体や高齢者福祉施設、医療施設など、高齢者福祉を推進する関係機関との連絡調整を行いました。

◎福祉用具の貸与

介護保険の認定を受けていない方にベッドや車いすなどの福祉用具を貸出しています。
(介護保険の認定を受けている場合は、介護保険制度が優先されます)

貸出福祉用具の種類: ベッド、車いす、体圧分散マットなど

利用実人数 25 名



ポータブルトイレは緊急時の一時的利用になります (通常は購入品目です)

〈 その他 〉

(1) 地域包括支援センターへの職員派遣(ケアマネージャー1名、社会福祉士1名)

認定調査延べ人数 17 名 ケアプラン作成延べ件数 32 件

(2) 各種関係機関等との連携強化

・知夫村教育委員会(どっさり祭りなど)

・知夫村立知夫小中学校(福祉教育など)



・知夫村診療所、知夫村村民福祉課、通いの場(地域ケア会議:月1回、高齢者サポート会議:随時)

- ・島前病院、福祉用具のさか他(サービス調整会議:随時)
- ・広域連合介護保険課(介護認定審査会への出席:随時)
- ・隠岐島消防署(一人暮らし高齢者宅防火安全指導への協力)

(3) 苦情の受付 0 件

(4) 知夫村共同募金委員会の事務 運営委員会(3回)・審査委員会(1回)・監査会(1回)

(5) 知夫村民生児童委員協議会の事務

(6) 知夫村身体障がい者協会の事務

(7) 知夫村遺族会の事務

(7) 自衛消防避難訓練(年2回)



デイサービスに小さな
助っ人が！！

ウィズコロナの年でした

学校から先生が職場体験に
来てくれました



上手にドミノが並びました



ゴミモンスター
(秋の清掃活動)

知夫村ボランティアセンター×知夫おそろじクラブ 色紙 回収

集めたごみ袋で
モンスターを倒そう！

10月24日(土)

秋の清掃活動(ごみ拾い)

参加ご協力のおねがい

おひなも、こどもも、楽しく歩いて知夫をきれいに！
ウォーキングも兼ねて参加しませんか？

日時：10月24日(土) 午前8:30より(1時間程度)
(雨天時は、25日(日) 午前8:30より)
※雨天時は当日の朝、村内放送にてお知らせいたします。

集合場所：知夫村役場 玄関前

持ち物：軍手
(靴みぬ、火ばさみ、ゴミ袋はこちらで配布します)

内容：沿道のゴミ拾い(東郷～郷～大江周辺)
※集めたごみ袋を運んで、モンスターを作ります。

※ゴミを拾った後に、役場あそびクラブによる「おひなまつりごっこ」を実施しよう！の趣意があります。
参加希望の方はそのままだまご参加ください。
(※内容は変更する場合があります)

ご不明点は下記までお気軽にご連絡ください。
役場 企画課 知夫おそろじクラブ 色紙 回収 (8-2-21)